

11 番（小川義昭君）

ちょっと理解しがたいんですけども、いずれにしましても、このシビックプライドの醸成、これについては先ほど申しましたように、やはりそれぞれの地域の皆さんが、自分自身はその地域に携わり、そしてよくしていこうという姿勢、それから自分自身がこの地域を動かしているんだという自覚、そういったものを醸成するような政策、さらには今後の地域活動の原動力でありたいという、そういった思いを抱くような市民をぜひ醸成していただきたいというふうに思います。

それでは次に、シビックプライドの取り組み状況についてであります。

総合戦略の計画期間は2015年度から2019年度までの5カ年間であり、今年度が最終年度に当たります。そこで、先ほど申し上げた白山市総合戦略に「シビックプライドの醸成」を推進するための具体的な取り組みとして掲げられている5点の現状について伺います。

5点とは、1点目、コミュニティ活動の促進とまちなかの賑わいの創出、2点目、特色のある文化活動の振興、3点目、美しい環境の保全と活用、4点目、連携中枢都市圏の推進、5点目、市民提案型まちづくりに向けた取り組みであります。以上5点の取り組みについて、この4年間、どのように創出や振興や活用が実施に移されてきたのかをお尋ねいたします。

もとより、それぞれの進捗状況についても、各担当部署の御説明をお願いいたします。最終年度になる今年度はどのように取り組んでいくのかについても、あわせてお聞かせください。